

有限会社宮武組  
2023 年度 環境経営レポート  
(対象期間:2023年4月~2024年3月)



私たちは、持続可能な開発目標  
(SDGs)を支援しています。

発行日: 2024年6月16日

## ご挨拶

有限会社宮武組は、一般廃棄物収集運搬業及び産業廃棄物収集運搬業を活動範囲とする企業です。昭和54年の設立以来、多くのお客様から絶大なる信頼とご支援を賜りながら堅実な経営を営み、お陰様で44年を迎えました。

当社は、エコアクション21に基づく環境経営システムを構築し運用することによって、地球環境に優しい企業として、日々取り組んでいます。

これを全社員に周知徹底し、環境意識を高め、継続的に環境負荷の低減に取り組んで行くことを宣言します。

## 環境経営方針

当社は、本業である一般廃棄物収集運搬業及び産業廃棄物収集運搬業において、地球環境の保全のために、環境負荷の一層の低減を図るべく、経営における課題のチャンスを定期的に明確化し、全社一丸となって、自主的・積極的に環境への取組を推進し、併せて環境経営システムの継続的改善を図ってゆきます。

1. 環境関連法規制や当社が約束したことを遵守します。
2. 二酸化炭素排出量の削減の為に省エネルギー(電力・ガソリン・軽油等削減)に取り組めます。
3. 受託した廃棄物の再資源化に取り組む、リサイクル率の向上を図ります。
4. 環境に配慮した収集運搬に取り組めます。
5. 水道使用量の削減を推進します。
6. 一般廃棄物の発生抑制・削減に努めます。
7. 地域での清掃活動等環境活動に積極的に参加します。
8. 本方針を全従業員に周知します。

制定日：2018年 4月 1日

改定日：2022年 6月20日

代表取締役 宮元 健一

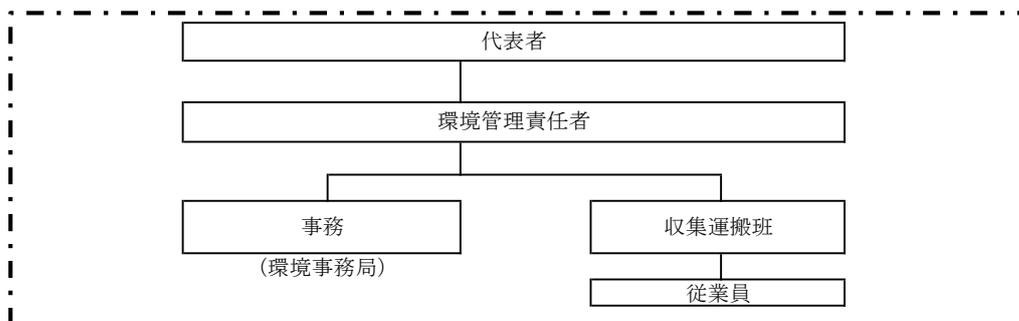
## II. 組織の概要

- (1) 名称及び代表者名  
有限会社宮武組  
代表取締役社長 宮元 健一
- (2) 所在地  
本 社 〒670-0837 兵庫県姫路市宮西町2丁目40番地  
事 業 場 〒670-0837 兵庫県姫路市宮西町2丁目24番1号
- (3) 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先  
責任者 宮元 健一 TEL:079-281-0639  
担当者 宮元 千恵子 TEL:079-281-0639
- (4) 事業内容  
①一般廃棄物収集運搬業
- (5) 法人設立年月日 : 昭和54年4月5日
- (6) 資本金 : 500万円
- (7) 事業の規模 (2023年度実績)  
売上高 5,902万円  
廃棄物収集運搬量 産業廃棄物 112.59トン 一般廃棄物 1513.66トン

	本社	事業場	合計
従業員	10名	0名	10名
延べ床面積	238.47㎡	337.19㎡	575.66㎡

- (8) 事業年度 4月～翌年3月

- (9) 組織図



	役割・責任・権限
代表者 (社長)	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境経営に関する統括責任</li> <li>環境経営システムの実施に必要な人、設備、費用、時間、技能、技術者を準備</li> <li>環境管理責任者を任命</li> <li>経営における課題とチャンスの明確化</li> <li>環境経営方針の策定・見直し及び全従業員へ周知</li> <li>環境経営目標・環境経営計画書を承認</li> <li>代表者による全体の評価と見直し・指示を実施</li> <li>環境経営レポートの承認</li> </ul>
環境管理責任者	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境経営システムの構築、実施、管理</li> <li>環境関連法規等の取りまとめ表を承認</li> <li>環境経営目標・環境経営計画書を確認</li> <li>環境経営活動の取組結果を代表者へ報告</li> <li>環境経営レポートの確認</li> </ul>
環境事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境管理責任者の補佐</li> <li>環境負荷の自己チェック及び環境への取組の自己チェックの実施</li> <li>環境経営目標、環境経営計画書原案の作成</li> <li>環境経営の実績集計</li> <li>環境関連法規等取りまとめ表の作成及び最新版管理</li> <li>環境関連法規等取りまとめ表に基づく遵守評価の実施</li> <li>環境関連の外部コミュニケーションの窓口</li> <li>環境経営レポートの作成、公開 (事務所に備付けと地域事務局への送付)</li> </ul>
収集運搬班	<ul style="list-style-type: none"> <li>収集運搬班における環境経営方針の周知</li> <li>収集運搬班の従業員に対する教育訓練の実施</li> <li>収集運搬班に関連する環境経営活動計画の実施及び達成状況の報告</li> <li>収集運搬班に必要な手順書の作成及び手順書による実施</li> <li>収集運搬班の想定される事故及び緊急事態への対応のための手順書作成・試行・訓練を実施、記録の作成</li> <li>収集運搬班の問題点の発見、是正、予防処置の実施</li> </ul>
全従業員	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境経営方針の理解と環境への取り組みの重要性を自覚</li> <li>決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加</li> </ul>

(10) 許可の内容

■産業廃棄物処理業許可

①一般廃棄物処理業許可

許可番号	姫路市 第 10 号
許可の年月日	令和 6年 4月 1日
許可の有効期限	令和 8年 3月31日
事業の範囲	収集運搬業(積替え・保管を含む)
処理する廃棄物の種類	燃えがら、雑ごみ、じん芥、粗大ごみ
営業の区域	姫路市域(家島、夢前、香寺及び安富町を除く)

②産業廃棄物収集運搬業

許可番号	兵庫県 第02808020337号
許可の年月日	令和 2年 5月 8日
許可の有効期限	令和 9年 5月 7日
事業の区分	収集運搬業(積替え・保管を含まない)
廃棄物の種類	廃プラスチック類(石綿含有産業廃棄物含む)、紙くず、木くず、繊維くず、動物性残さ、ゴムくず、金属くず、ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず、がれき類(石綿含有産業廃棄物含む)

(11)施設等の状況

■産業廃棄物収集運搬用車両

車種	最大積載量	台数
ロータリーパッカー車	2,000 kg	1
プレスパッカー車	2,300 kg	3
コンテナ車	2,000 kg	2
ダンプ	2,000 kg	2
フォークリフト	2,500 kg	3
軽四トラック	350 kg	3

■一般廃棄物の保管施設

(積替え保管施設)

保管面積	保管場所	保管量
132㎡	姫路市宮西町2丁目24番1	通常4t、最大6t

Ⅲ. 認証・登録の対象組織・活動

登録組織名: 有限会社宮武組  
 対象事業所: 本社、事業場  
 活動: 一般廃棄物収集運搬業、産業廃棄物収集運搬業

Ⅳ. 主な環境負荷の実績

項目	単位	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
二酸化炭素総排出量	kg-CO <sub>2</sub>	48,393	45,936	44,496	49,288	43,160
電力使用量	kWh	5,439	5,508	5,184	7,085	6,561
ガソリン使用量	L	2,264	2,195	2,202	926	2,135
軽油使用量	L	16,017	15,117	14,595	17,355	13,960
一般廃棄物排出量	kg	105.6	104.4	102.8	101.8	100.6
産業廃棄物排出量	t	5.1	2.4	3.3	1.9	0.0
水道使用量	m <sup>3</sup>	36	36	37	43	14

※化学物質は使用していない。

V. 環境経営目標及びその実績

(1) 中長期目標

項目	年度	基準値	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度
		(基準年度) 2022年度	目標	目標	目標	目標
I. 二酸化炭素 排出量合計	kg-CO <sub>2</sub>	49,288	48,798	48,305	47,812	46,846
	対基準(%)	100	(△1%)	(△2%)	(△3%)	(△4%)
① 電力使用量削減	kWh	7,085	7,014	6,943	6,872	6,734
	kg-CO <sub>2</sub>	2,366	2,343	2,319	2,295	2,249
	対基準(%)	100	(△1%)	(△2%)	(△3%)	(△4%)
② ガソリン使用量削減	L	926	917	907	898	880
	kg-CO <sub>2</sub>	2,148	2,127	2,105	2,084	2,042
	対基準(%)	100	(△1%)	(△2%)	(△3%)	(△4%)
③ 軽油使用量削減	L	17,355	17,181	17,008	16,834	16,494
	kg-CO <sub>2</sub>	44,776	44,328	43,880	43,433	42,555
	対基準(%)	100	(△1%)	(△2%)	(△3%)	(△4%)
II. 廃棄物排出量の削減	kg	101.8	101	100	99	97
① 一般廃棄物の削減	対基準(%)	100	(△1%)	(△2%)	(△3%)	(△4%)
III. 水使用量の削減	m <sup>3</sup>	43	43	43	43	43
	対基準(%)	100	(±0%)	(±0%)	(±0%)	(±0%)
VI. 環境配慮						
① 受託した廃棄物の収集運搬における環境配慮 (収集運搬車の燃費向上)	t/L	10.466	10.570	10.675	10.779	10.884
	対基準(%)		(+1%)	(+2%)	(+3%)	(+4%)
VII. 会社周辺の清掃	回/月	1	1	1	1	1
	対基準		(基準年)	継続	継続	継続

※電力による二酸化炭素排出量は、関西電力(株)の2018年度実績の二酸化炭素排出係数の調整後係数 0.334kg-CO<sub>2</sub>/kWhを用いて算出した。

※収集運搬における環境配慮の計算方法は、廃棄物収集運搬量(一般廃棄物、産業廃棄物)とガソリン使用量と軽油使用量による計算です。

※化学物資は使用していないため目標設定していない。

(2) 2023年度実績

項目	年度	2022年度 基準値	実績 2023年度(2023年4月~2024年3月)			
			目標	実績	達成度(%)	評価
I. 二酸化炭素 排出量合計	kg-CO <sub>2</sub>	49,288	48,795	43,160	113.1	○
	対基準(%)	100	(△1%)			
① 電力使用量削減	kWh	7,085	7,014	6,561	106.9	○
	kg-CO <sub>2</sub>	2,366	2,343	2,191		
	対基準(%)	100	(△1%)			
② ガソリン使用量削減	L	926	917	2,135	42.9	×
	kg-CO <sub>2</sub>	2,148	2,127	4,953		
	対基準(%)	100	(△1%)			
③ 軽油使用量削減	L	17,355	17,181	13,960	123.1	○
	kg-CO <sub>2</sub>	44,776	44,328	36,017		
	対基準(%)	100	(△1%)			
II. 廃棄物排出量の削減	kg	101.8	100.8	100.6	100.2	○
① 一般廃棄物の削減	対基準(%)	100	(△1%)			
III. 水使用量の削減	m <sup>3</sup>	43	42.6	11	387.0	○
	対基準(%)	100	(△1%)			
VI. 環境配慮						
① 受託した廃棄物の収集運搬における環境配慮 (収集運搬車の燃費向上)	t/L	10.466	10.570	9.897	93.6	×
	対基準(%)		(+1%)			
VII. 会社周辺の清掃	回/月		1	1	100	○
			(基準年)			

注) 評価欄 ○: 達成、△: やや未達成(97%~100%未満)、×: 未達成(97%未満)

## VI. 環境経営計画及び取組結果とその評価、次年度の経営計画内容

◎よくできた ○まあまあできた △あまりできなかった ×全くできなかった

取り組み計画	達成状況	評価結果と次年度の取組内容
<b>二酸化炭素排出量総量の削減</b>		
・下記の通り		目標未達成。内容は以下の通り。
<b>電力による二酸化炭素排出量の削減</b>		
・空調温度の適正化(冷房28℃ 暖房20℃)	○	電気に関する意識はしていましたが、猛暑や厳冬の影響、また残業によりエアコンの使用量が増加した。消灯に関しては今後も継続的に時間に関係なく人のいない場所では消灯を心がけるようにしていきます。左記項目は、今後も引き続き推進していきたい。
・昼休みの消灯	○	
・不要照明の消灯	○	
・OA機器の省エネモード設定	○	
<b>自動車燃料による二酸化炭素排出量の削減(ガソリン)</b>		
・アイドリングストップ	○	アイドリングストップ、効率的な営業を心がけましたが、使用量が増えました。今後さらに検討して推進して行きたいと思えます。現在は車両入れ替えの予定はないが、低燃費車の選択検討を視野に入れて行きます。今後も継続して削減に取り組んでいきます。
・急加速の抑制	○	
・冷房の控えめ使用	○	
<b>自動車燃料による二酸化炭素排出量の削減(軽油)</b>		
・アイドリングストップ	○	アイドリングストップ、効率的な収集運搬を心がけたので効果はありましたが、さらに検討して推進して行きたいと思えます。現在は車両入れ替えの予定はないが、低燃費車の選択検討を視野に入れて行きます。基準年度より1台車両が増加していることもあり、使用量が増えています。
・急加速の抑制	○	
・冷房の控えめ使用	○	
<b>一般廃棄物の削減</b>		
・無駄なコピー用紙の使用削減	○	今後も継続してコピー用紙の削減、裏紙の有効活用を行う。コピー用紙の削減を意識、裏紙の有効活用を行っている。分別をしている。
・分別の徹底	○	
<b>水使用量の削減</b>		
・洗浄工程の改善	○	洗車方法を見直し、水の出っぱなしを止める。また、節水の意識をこころがける。できる限り使用量を減らしていきます。
・手洗い水量の適正化	○	
<b>収集運搬における環境配慮(収集運搬車の燃費向上)</b>		
・燃費の実態調査	○	軽油使用量が増加したため、燃費が向上の目標が達成できなかった。今後も継続してエコドライブや移動の効率化を継続していく。
・燃費向上運動の実施	△	
<b>社会貢献活動(会社周辺の清掃)</b>		
・本社と事業所周辺の道路清掃・ごみ拾い・草刈り	○	清掃活動・草刈りは達成出来ました。今後とも、決められた日に限らず気が着いたら活動するようにしていきます。
・地元自治会主催の祭りなどに参加、寄付	○	

## VII. 環境関連法規等の遵守状況の評価の結果

法的義務を受ける主な環境関連法規制は次の通りである。

適用される法規制	遵守すべき要求事項(施設・物質・事業活動等)	遵守評価
廃棄物処理法	受入廃棄物の分別・保管・適正処分、マニフェストの適正管理等	遵守
自動車リサイクル法	使用済営業用乗用車、トラックの適正リサイクル	実績なし
オフロード法	フォークリフト(排出ガス規制)	遵守
道路運送車両法	車両の日常点検	遵守
消防法	消火器の定期点検	遵守

環境関連法規制等の遵守状況の評価の結果、環境関連法規制等は遵守されていました。

なお、関係当局よりの違反、訴訟、或いは環境上の苦情等も過去3年間ありませんでした。

※フロン排出抑制法については、第一種特定製品を保有していないため該当しない。

## VIII. 代表者による全体の評価と見直し・指示

今年度も社内での環境コミュニケーションを重視し、環境経営方針の周知徹底を行い、より環境に対する取り組みを深めています。

今後も社員一人一人が環境に関する意識を向上させ、持続可能な社会へ貢献してまいります。

なお、環境経営方針、環境経営目標、環境経営計画及び実施体制については、従来通りとし、変更しません。

2024年6月16日

代表取締役 宮元 健一